

平成 30 年度 第 1 回狭山市文化財保護審議会 会議録

開催日時 平成 30 年 5 月 21 日 (月)
午後 2 時 00 分から午後 3 時 00 分まで

開催場所 教育委員会室

出席者 高橋委員長、林副委員長、橋本委員、日吉委員、樋口委員、川田委員、宮瀧委員、岩本委員

欠席者 権田委員、名雲委員

事務局 滝嶋生涯学習部長、田中社会教育課長、安井主査、石塚主任

傍聴者数 0 名

議 題

(1) 平成 29 年度事業報告について

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があったが、資料のとおり承認される。

質 疑

委 員 揚楯木遺跡の確認調査の調査結果について、遺構が確認されたのに「現状保存」とあるが、どのような対応なのか。

事 務 局 検出された遺構が、建設される建物の位置から離れているため、盛土等の処置を行わず、現状での保存が可能と判断したものである。

委 員 長 調査結果欄に「届け出のみ」とあるのは、どのような対応なのか。

事 務 局 届出書類を確認したところ、過去に調査が実施されているため、現況確認のうえ書類の進達のみで手続きを終えたものである。

事 務 局 資料外だが、昨年度事業の補足として口頭で報告する。出張授業として、広瀬小学校と御狩場小学校で火起し体験を行った。また、民俗芸能の映像記録として、八幡神社の鹿子舞のビデオ撮影を実施した。

委 員 他の獅子舞等についても、映像記録作成を考えているか。

事 務 局 入曽の獅子舞についても奉納舞の撮影を行ったが、今後民俗芸能の保存継承にどのように活用していくか、検討しているところである。

委 員 ライブラリー等の展開は考えているか。

事 務 局 映像に個人の顔が明確に映っているため、そのままの公開は難しい。何らかの方策を考える必要がある。

(2) 平成30年度事業予定について

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があったが、資料のとおり承認される。

質 疑

委 員 説明板の修繕であるが、具体的にどの指定文化財を対象とするのか。
事 務 局 紫外線や風雨の影響から、西方囃子等、写真の劣化が進んでいるものが多い。また、今宿遺跡公園の説明板については、発掘当時の写真を入れて作り直したほうが良いものもある。現地確認のうえ、候補を選定したい。

委 員 長 囃子連の休止が多くなっているようであるが。
事 務 局 休止中の団体には他の囃子連の応援によりかろうじて名前を残しているものもあり、現状は非常に厳しくなっている。先日、祭囃子連合会の事務局長に話を伺ったが、現在構成団体ではない囃子連の加入を依頼しているとのことである。

その他報告事項

資料に基づき、事務局から報告を行う。次のとおり質疑があった。

質 疑

委 員 狭山工業団地拡張地区基盤整備事業発掘調査には、何人の調査補助員が従事しているのか。

事 務 局 現在、13名の調査補助員が調査に従事している。あわせて2名の職員が対応し、最大で15名で調査を実施している。

委 員 その人数で6月までに現在の調査対象区の調査を終えることができるのか。

事 務 局 作業のうち、測量に関しては業者委託で行うことになっており、事務手続きを現在進めているところである。測量の実施も含めれば、7月に若干入ると思われる。

委 員 長 現在の調査区で確認された遺構数は。

事 務 局 奈良・平安時代の竪穴住居跡4軒、土壇が20基以上である。また、本日隣接地の表土除去作業を実施しているが、3軒の竪穴住居跡を新たに検出している。

委 員 長 現在の調査区の南側に、確認調査が実施されていない箇所があるようだが。

事 務 局 その場所は現在茶畑で、確認調査に入れなかったため、未調査となっている。調査実施については、現在調整中である。

委 員 文化財センターの写真と報告書の電子データ化について、実施理由を聞きたい。

事 務 局 写真については、閲覧に供するためというのが主な理由である。また、保管環境が、劣化が否めない状況であるため、電子化を終えたものについては博物館の収蔵庫に移動している。報告書のPDF化は蔵書量を減らすため、試験的に重複本について行ったものである。したがって、写真のネガ、紙焼きや本も原本が残されている。

委 員 理由を聞いて安心した。データは、なんでも電子化すれば良いというものではない。

電子データについては、今後何年保存に耐えるかという問題もあるので、耐用年数等を考慮して慎重に行ってほしい。